

GOODなアイデア 1人の時でも楽々片づけ!

取っ手付きのてみと洗濯物入れ(折り畳み式)を使えば、簡単に掃除ができます。

てみはホームセンターなどで売っています。洗濯物入れは300円ショップなどで買うことができます。



GREEN×EXPO 2027 開催まで、あと1000日!

(2027年国際園芸博覧会)

6月22日に開催1000日前を迎えたGREEN×EXPO 2027は、私たちの生活に大きな影響をもたらす気候変動に着目した、環境と共生し市民の皆様と共につくる、「環共」をテーマとする国際博覧会です。

自然・人・社会が共に持続するために、地球の限界や、脱炭素社会を見据え、「人々の環境への意識や行動は2027年の横浜から変わった」と言われるよう、準備を進めていきます。

GREEN×EXPO 2027は、公園愛護会をはじめ、地域で環境を守る様々な活動をしている皆様が主役になる、皆様と共に創り上げる博覧会にしていきたいと考えています。



環共 環境と共生し、皆様と共につくる

GREEN×EXPO 2027 公式マスコットキャラクター



6月22日、ついに名前決定!!
詳細は↓ウェブサイト↓から



(公社)2027年国際園芸博覧会協会
公式ウェブサイト

新しいチラシが完成しました!
愛護会の皆様への周知に、ご協力をお願いします

GREEN×EXPO 2027のクリエイターである蛸川実花さんがデザインした新しい広報チラシが完成しました。

広報チラシの周知にご協力をお願いします。また、愛護会掲示板がある場合は、2か月程度(8月末まで)掲出をお願いいたします。



原則として公園では農薬(除草剤など)の散布は出来ません。

横浜市の公園では農薬(除草剤・殺虫剤)の飛散を原因とする、住民や子ども等への健康被害が生じないように、原則として農薬を使用しない管理をしています。

公園愛護会の皆様におかれましても農薬を使わない活動のみ行い、お困りの際は土木事務所等へご相談いただくようお願いいたします。



公園の維持管理・公園愛護会通信の配布部数に関するお問合せは、各土木事務所・公園緑地事務所をお願いします。

※バックナンバーは横浜市公園愛護会のホームページから閲覧できます。

発行/横浜市みどり環境局環境活動事業課 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 (27F)

電話: 045-671-2650 FAX: 045-633-9171 Eメールアドレス: mk-aigokai@city.yokohama.lg.jp

発行月:令和6(2024)年7月

「球根ミックス花壇写真2024」

今年もさまざまな花壇が公園を彩りました!
ご応募いただいた皆様ありがとうございました

都筑区茅ヶ崎城址公園愛護会



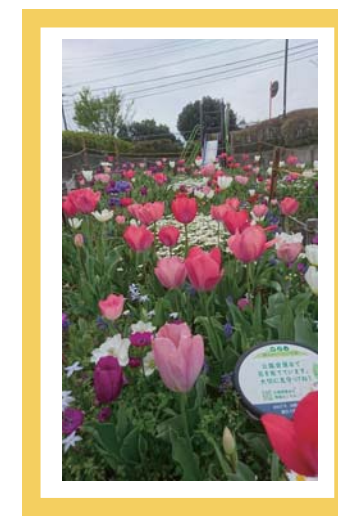
瀬谷区二ツ橋公園愛護会



旭区善部町第四公園愛護会



港北区小机町第二公園愛護会



栄区あさもや公園愛護会



神奈川区六角橋六丁目公園愛護会



2024.7月発行

公園愛護会通信は、公園愛護会活動がより活発に行われるように、活動に関する情報提供や、活動の事例紹介等を行うための情報誌です。

さかいたに

境之谷公園愛護会(西区)が国土交通大臣表彰受賞!!

おめでとうございます

「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰は、花と緑の愛護に顕著な功績のあった民間団体に対し、その功績をたたえ、国民運動としての緑化推進活動の模範として表彰するものです。



花壇に花苗を植えている様子

境之谷公園愛護会(西区)は、昭和51年4月から活動を始め、現在会員数約6名です。日常の公園管理や春と秋に花壇への花苗植えに加えて、納涼祭、キャンプ、焼き芋大会等、町内会が主催する地域の様々な行事にも積極的な支援を行っています。また、愛護会長と町内会長が中心となって、安全・安心な地域づくりを目指し、「防犯パトロール」を毎月実施する中で公園利用者への積極的な声掛けを行っています。地域住民同志のふれあいを通じてごみの持ち帰りなど公園利用マナーの向上にも大きく寄与しています。落ち葉の季節には、多くの方々が連日の清掃を行っています。特に年4回の全体清掃は、公園の近隣町内会を含め地域住民全体で行われています。

公園へGO!! ボランティア活動中

公園愛護会

通信84号



種から広がる愛護会活動

南区では公園愛護会と保育園や学校と一緒に種まきから花苗づくりを活発に行っています。二つの公園愛護会の活動を紹介します。



六ツ川四丁目公園愛護会～公園の砂場が花壇に変身～

六ツ川四丁目公園の花壇はもともとは砂場でした。木の根が多く利用されていなかったの、公園愛護会の技術支援で花壇につくり替えました。植えるお花は、愛護会と六ツ川西保育園が春と秋に種からつくります。種から花苗づくりの手順をお伝えします。



マリーゴールドの種は小さくて細長いよ。

マリーゴールドやジニアの種は、土の上に指を置いてへこませた中に蒔きます

ヒマワリの種は、土に指を第二関節まで指して穴の中に蒔きます

種をよく見る

最初にコーディネーターが子どもたちに写真を見せながら植える花の名前と種の特徴を説明します。次に愛護会員さんが子どもたちの目の前で種と植え方を見せます。子どもたちは、小さな種に興味津々で触っていました。

いよいよ作業開始

愛護会員さんが工程ごとに分かれて待っています。子どもたちはポットを持って回ります。まずは、スコップでポットに土をいれ、ジョウロでお水をたっぷり入れます。次に、種を受け取ります。子どもたちは先ほどよく見ていたので、種を落とさないように、息で吹き飛ばさないように慎重に蒔いていました。土を薄くかけて、土が湿るくらい霧吹きをかけたら完成です。

72ポットが完成!

愛護会員さんのアドバイスを受けながら和気あいあいと作業が進みました。子どもたちからは、「楽しい」「もう一回やりたい」といった声が聞かれ、終始、笑顔であふれていました。保育園でお水をあげて、約1ヶ月半育てたら公園に植え付けます。

愛護会員さんからは「花は癒されるからね」「子どもと一緒にやると力をもらいます」と感想をいただきました。次の植え付け作業が楽しみです。



頑張ったみんなでハイタッチ!



花壇を囲んで管理の相談中

永田東三丁目公園愛護会～保育園が愛護会を結成～

たけのこ永田東保育園は、平成27年度の開園当時から永田東三丁目公園愛護会と種から花苗づくりを行っていました。愛護会の全員が高齢となり、活動ができなくなってしまい、昨年からは愛護会を引き継ぎました。園長先生にお話しを伺いました。

園児たちがお世話する花壇

愛護会として保育園のみんなが公園をきれいにしようと取り組んでいます。春と秋には、園児たちが種から花苗をつくって公園に植えています。先生たちは、昼休みに交代でゴミ拾いや掃き掃除、砂場の点検をしています。みんなでお花にお水をあげたり、草むしりをしていると、ご近所の方が保育園や愛護会活動のことを知ってくれます。ご近所の方も毎日、お手伝いしてくれています。



完成したポットを囲んで、はい!チーズ

お花のお世話でたくさんのお話を学ぶ

細かい種を蒔いたり、指先や全身をつかう作業がたくさんあります。園児たちは、水はどれくらいあげたらよいか? 雑草はどれかな? と考えながらお世話をしています。優しく土をもったり、気持ちをこめてお花を育てるような普段とは違う一面をみることが出来ます。この活動を通して、園児たちの成長につながっています。小学生になっても見に来てくれる子がいて、嬉しく思います。



園児たちの手書きの看板とマリーゴールド、ひまわり、ジニアのポット



園児たちがお世話する花壇



手づくりガーデングッズ

大勢での作業に便利



牛乳パックでつくったポット



ペットボトルでつくったスコップ



ペットボトルでつくったジョウロ